

中小企業振興の基本的なあり方検討・推進事業

資 - 商労1

商工政策課
内線3712

【予算額 12,000千円】

中小企業の振興のための条例の制定に向けて、実態調査を行うとともに、中小企業の振興のあり方を検討するため、中小企業や関係団体の方々などとの意見交換を行う研究会の開催、大学での研究に加えて、モデル事業実施、さらには情報提供や啓発のためのフォーラムの開催などに取り組んでいきます。そして、寄せられた意見や提案などを踏まえ、条例案の検討を進めていきます。

中小企業の実態の把握・中小企業振興のあり方の検討

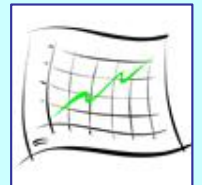
中小企業の振興に関する研究会の開催

中小企業者等との意見交換を行う場を設け、抱える課題や振興策などについて、検討・議論します。また、県内各地で、あるいは分野ごとにも、意見交換や議論などを行います。



中小企業実態調査の実施

県内の中小企業の実態を把握するため、アンケート調査を行い、集計・分析の結果をあり方検討や施策展開に活用します。



共同研究(学官連携)の実施

中小企業の振興策を検討するに当たり、大学と連携することによって、専門的な研究を行うとともに、職員の資質の向上を図ります。

中小企業支援のためのモデル事業の実施

研究会等の議論や提案を踏まえ、課題解決のため方策を試行的に実施することにより、具体の検討を深めていきます。

県民・事業者等への情報提供、啓発等事業の展開

フォーラム等を開催して、中小企業への情報提供をはじめ、研究会等での成果の報告などを行い、県民等の意識高揚を図ります。



中小企業の振興のための条例案の検討

条例案の検討に係る委員会の開催

中小企業研究会等での議論や関係者等からの意見などを踏まえ、中小企業の振興のための条例案策定に向け、有識者等による検討を行います。



調査研究や意見交換等を行い、議論や検討を経て、

- 平成24年度中の条例制定 - を目指します！

近江の工場長サミット開催事業

資 - 商労2

商工政策課
内線 3712

【予算額 1,200千円】

工場長が滋賀の魅力を語ります ~近江の工場長サミット~

モノづくり県を担う県内工場等のネットワークをさらに強固なものとするために、県内外の工場長からの意欲的な取り組み例の報告や、県内立地工場間および県との情報交換の場として「近江の工場長サミット」を開催し、「モノづくり県滋賀」をブランドとして確立し、その魅力の発信と企業連携の促進を図る。

開催概要

開催時期：平成23年9月頃

開催場所：大津市内

主催：滋賀県

参加者：県内(県外)立地工場長、県内中小企業者など 約100名

【第1部】パネルディスカッション

県内外に立地する工場長によるパネルディスカッションを実施
(テーマ)

工場運営における先進的な取組、工夫されている点について
滋賀県で企業活動・生産活動を行う魅力、滋賀県に立地する優位性について

サミットの様子、工場長からの報告等をウェブマガジン(電子ブック)等で発信

【第2部】交流会

パネラー企業と参加企業との交流会を開催

工場長と参加企業の交流する場を提供

目指す効果

・モノづくり県としてのブランド力の確立、ブランドの発信

⇒「モノづくり県滋賀」の魅力向上

・企業間のつながり、ネットワークの形成を促進

⇒ビジネスチャンスのきっかけづくり





「てんびん棒中国へ渡る」事業

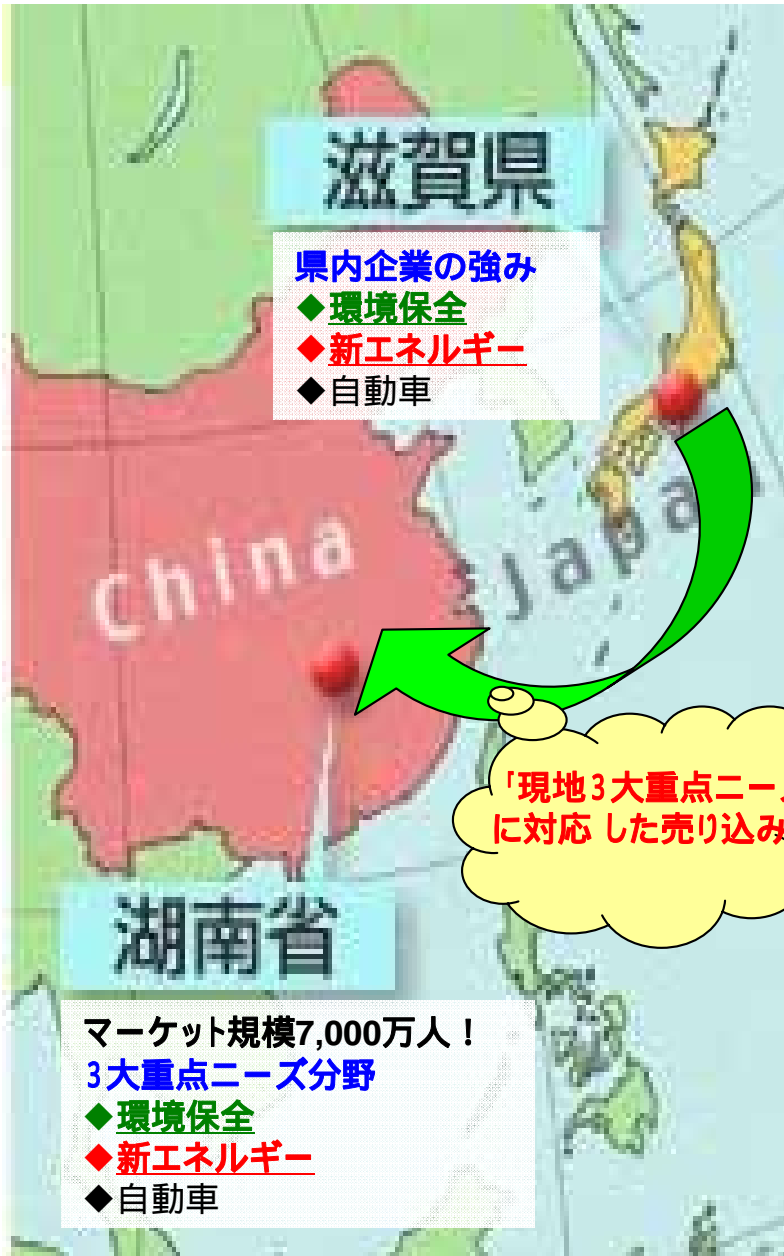
資 - 商労3

新産業
振興課
内線3790

目的

今年度、国内大手自動車メーカー等に対して県内中小企業のすぐれた製品や技術を直接売り込んだ「近江技術てんびん棒事業」の成果を踏まえ、本県産業にとり大きなビジネスチャンスが存在している中国湖南省への販路開拓を推進します。

具体的には、本年8月、県内経済団体が現地へ“てんびん棒を担い”で出向き、開催する予定の「中国湖南省商談会」といった先駆的な取組に対して県をあげて支援します。



H22年度

滋賀経済産業協会が湖南省商談ミッションを派遣

昨年8月、湖南省で初の海外商談会を開催、大津・草津の13社が先べんをつけ、商談進展率80%という成果をあげました。



「現地3大重点ニーズ」
に対応した売り込み

H23年度

オール滋賀企業による「中国湖南省商談会」の開催

【実施概要】

湖南省長沙市でH23年8月下旬に開催予定（滋賀経済産業協会）
参加企業は県内企業30社（環境保全、新エネ、自動車関係）を目標

「てんびん棒中国へ渡る」事業の項目

【予算総額 11,258千円】

両県省産業マッチングに関し実態を調査（事前のマッチング可能性調査等）	2,497千円
中国湖南省商談会事業費補助金の交付（実施主体へ商談会開催経費の補助）	6,995千円
中国湖南省商談会開催に関する連絡調整費	1,413千円
中国市場開拓研究会(セミナー等)開催費	353千円

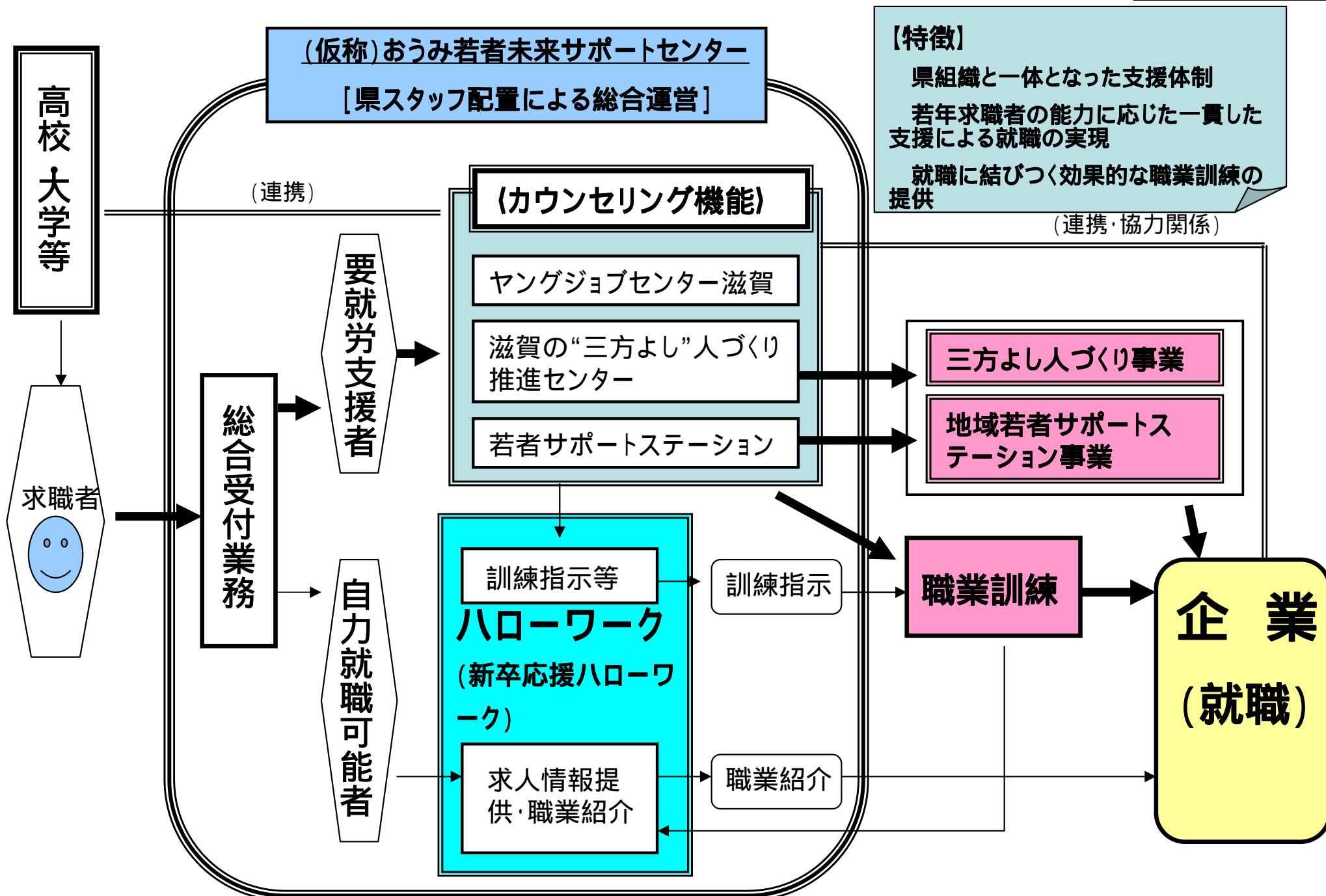
若年求職者就職支援事業について

資 - 商労4

労政能力開発課

内線3759

【予算額 4,700千円】



ターゲットを意識した滋賀の魅力の発信

資 - 商労 5

観光交流局
内線3741

滋賀には、国内有数の歴史遺産や豊かな自然など、魅力がいっぱいある。

認知度を上げることが必要

ターゲット

国内 「大河ドラマを見て、ドラマの舞台の滋賀を訪れたい人びと」
「仏教美術をはじめとする文化財に関心のある人びと」への情報発信

海外 一層の来訪者が見込まれる東アジアを中心に、琵琶湖など自然環境を発信
・環境観光キーパーソン ・訪日教育旅行



平成23年度の主な取組

国内

大河ドラマ「江」関連誘客促進事業 42,164千円

滋賀県ゆかりの浅井三姉妹の三女「江」を主人公とする2011年大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」が放送されている機会を捉え、全国PRキャラバン隊の派遣や3姉妹の絆イベント、戦国の姫をたどる旅情報発信など効果的な広報宣伝を行い、県内への誘客および周遊につなげる。



新 近江路・仏女プロガー旅紀行事業 2,000千円

本県にある国内有数の歴史文化資産を「近江路・歴女プロガー旅紀行事業」により発信してきたが、このノウハウを活かし、仏教美術をはじめとする文化財の魅力や、「仏女」プロガーの旅紀行を通じて、文化財に関心のある方をターゲットに、全国に広く情報発信する。

海外

東アジアから滋賀へ誘客事業

環境観光キーパーソン招請事業 2,000千円

これまでの環境保全の取組を本県独自の観光資源として発信し、環境行政関係者や旅行業者等のキーパーソンを招請し、ファムツアーを行うことにより、本県を訪問する旅行商品の造成を促進し、本県への誘客を図る。



新 訪日教育旅行誘致事業

2,000千円

滋賀への訪日教育旅行の誘致は、将来の滋賀ファンや滋賀への旅行者を増やす可能性があり、東アジア、特に中国等への教育旅行誘致を行う。